



三沢さとし県議会リポート

発行／自由民主党千葉県議会議員会

〒260-0855 千葉市中央区市場町2番13 電話043(227)7411

12月県議会一般質問

館山湾を活用した地域振興を図れ

館山市選出の三沢智恵議長は、12月定例議会の一般質問に登壇し、館山市を中心とした安房地域が直面する様々な課題を取り上げ、県民・市民の立場から県執行部の考え方をいただきました。質問と答弁及び要望について、その概要をお伝えします。

き、効果的に実施していた
 だくことを要望する。

は、砂浜の整形を行うなど砂浜の保全を行っているところですので。

三沢議員 館山湾の地域振興を図るためには、訪問する方々の受入体制も整備されていることも重要である。

倉のグラウンド活用せよ

三沢議員 県立館山
総合高等学校は、かつては水産高校として多くの生徒が通っていたが、現在、

いるものの、一時的な使用となっておりません。

そこで、当該ラウンドの有効活用を図るため、庁内関係課を構成するワーキンググループにおいて、地域活性化に資する活用策等の検討を進めていく予定です。

三沢議員 館山港多目的
棧橋は、平成22年に供用を
開始し、これまでに日本各地
から観光に訪れるクルーズ船
や大島とを結ぶジェット船な
どに利用されてきた。

り、昨年12月の定例県議会
において「棧橋先端部の拡幅
のために下部工事を実施して
いる」旨の答弁をいただいた。
そこで質問する。多目的棧
橋の機能強化の進捗状況と

県では、供用開始後も機能強化に努めていただいてお

今後の取組はどうか。

県土整備部長 館

港多

目的は、平成22年の供用開始以来、クルーズ船や観光船などが利用し、県内の観光地を巡るバスターの起点となるなど、南房総地域の活性化に寄与しているところとです。

そこで質問する。北条海岸での取組についてはどうか。

考えられる。
そこで質問する。船形漁港における一時係留の受入体制はどうか。

農林水産部長 船形漁港には、プレジャーボートの無秩序な係留による漁業者とのトラブルを防ぐための係留施設

敷地内のグラ
ウドの使用も少なくなつた。
水産校舎は、館山駅からも
近く、観光客が多く集まる二
等地に立地しており、地元商
工会議所をはじめ多くの市民
から、何も活用しないのはも
たないとの声があがっている。

アイデアや意見を把握するための
のサウンディング型市場調査の
実施も視野に入れながら、グ
ラウンドの有効活用に向けて
検討を進めてまいります。

要望 グラウンドの活用
について、検討していただ
くとの答弁があります。



12月県議会一般質問に登壇した三沢議員

海の魅力の活用や発信を

三沢議員 館山市を含む南房総地域では、海は貴重な観光資源であり、例年多くとも必要ではないか。

多くの観光客呼び込んでいくためには、海水浴だけでなく通年で、プロモーションできるコンテンツが必要と考えています。

また、海の環境問題に触れながら、海岸清掃や小型船に乗って海洋ごみを回収するといった、SDGsの理解が進む研修などの取組をワーケーションのプログラムの一つとして企業等に働きか

水上オートバイ等の小型船舶の利用者に対して、どのように周知、啓発をしているのか。

商工労働部長 これまでは、市町村のホームページやSNS等を活用して、法令

要望 海水浴客が安全に安心して海水浴を楽しむ。を守っていただくよう呼びかけを行っています。とこでござ

館山市長須賀470-1
22-3051 FAX04

んでいる。
現在、海の楽しみ方は多

のか。
知事 今後、海辺に更に

観光コンテンツづくりを支援
しております。

そこで質問する。海水浴客の安全を確保するため、

やマリンショップなどにもご協力いただきましたまして、啓発用

めていただくよう要望する。



●館山市と県政に関するご要望をお寄せください。

三沢さとし 県議事務所

〒294-0037 館山市長須賀470-1
TEL0470-22-3051 FAX0470-22-3052

清掃業務委託 入札方法の検討を

三沢議員 令和5年度の9月の入札において、病院局の大きな5病院の入札が行われた。

総合評価方式が採用された令和3年度から価格が上っている。5病院まとめれば安くなるのだが、実際に今までの会社は清掃していた4病院は約20%アップ、佐原病院においては2倍になっている。病院局では、令和6年度収益的収支予測において、

20億4千4百万円の赤字が見込まれているが、少しでも赤字を減らそうと思うのが普通である。

そこで質問する。県立病院の清掃業務委託を、一括入札とした理由は何か。

病院局長 清掃業務委託については、令和3年度に策定した千葉県立病院改革プランに基づき、令和5年9月に県立5病院を一括して、入札を執行したところ



三沢議員が要する要

公共事業の推進

三沢議員 公共事業については、年度当初の4月から6月の閑散期と年度末の12月から3月の繁忙期で工事の稼働状況に大きな差がある。

この差が繁忙期の人手不足や過重労働、閑散期の余剰人員となり、建設業界の抱える諸問題の因となっている。そこで質問する。県土整備部における施工時期の平準化に向けた取組はどうか。

県土整備部長 施工時期の平準化は、年間を通じて安定的な工事の実施により、建設業の経営の健全化や担い手の育成・確保につながることに、発注者にとっても公共事業の品質確保が図られるものと認識しています。

県土整備部では、出先機関と本庁担当課で構成する会議等において、執行状況や取組事例等を情報共有する

とともに、ゼロ債や2か年債務を活用するなど、施工時期の平準化に努めているところ

特に、ゼロ債については、12月議会補正予算案において前年度より約16億円増となる約16.3億円を計上しているところ

要望 施工時期の平準化の取組は、国、県、市町村がともに発注者として相互に緊密な連携を図りながら協力するべきものである

ので、市町村に対しても

から、地元業者の参入が難しくなる問題が出てくる。地元雇用創出や地域の活性化など、県内事業者の保護の検討を強く要望する。

船形バイパスの進捗状況

三沢議員 船形バイパスの進捗状況はどうか。

県土整備部長 県道大掛館山線の、国道127号との

交差点から館山市船形までの区間は、道路の幅員が狭く、屈曲していることから、安全で円滑な交通を確保するた



船形バイパスの進捗状況

施工時期の平準化推進の働きかけをしていただくよう要望する。

三沢議員 公共事業を推進するため、用地の取得が必

要となるケースが多くなるが、用地取得が遅延・難航している事業も多くあり、事業完成に影響が出ていると聞いている。

そこで質問する。用地の早期取得に向けて、県はどのように取り組んでいるのか。知事 県では、地権者の方々に事業の必要性を十分に

め、館山市と共同して1.6キロメートルの船形バイパスを整備しています。

このうち、県が整備している南房総市域の0.5キロメートル区間については、用地取得率が約8割となっており、現在、福沢川の橋梁下部工事を実施しているところ



館山市施工区間



千葉県施工区間

な案件については取用制度の適用を、また、事業進捗の支障となる所有者不明土地等の取得が必要な場合は、今年4月に施行された共有持分の取得に関する新たな法制度の活用を検討しながら、用地の早期取得に努めてまいります。

要望 用地の確保は事業全体の進捗に大きな影響を与えることとなるので、引き続き効率的な用地の取得に努めていただきたい。

さらに、任意取得が困難

記念パレードの結果

三沢議員 私の地元館山市では令和元年の台風15号の被害や新型コロナウイルスの拡大が重なり、経済的にも精神的にも県民の影響が非常に大きいものであった。そのうち、11月12日は、館山市の北条海岸沿いにある鏡ヶ浦通りで千葉県誕生150周年パレードが開催された。当日は、パレードを観望するため、多くの来場者があり、現地でも賞賛の声をたくさん聞いた。そこで質問する。千葉県誕生150周年記念パレードが館山市で開催されたが、その結果はどうであったか。

スポーツ・文化局長 千葉県誕生150周年を記念して、県では県内3か所でパレードを実施し、館山市においては今年12日に開催したところ

県民からの要望があった箇所について市と調整の上、清掃を行っています。

海岸漂着物対策

三沢議員 館山市内の海岸清掃における市やボランティアとの連携はどうか。

県土整備部長 館山市内の海岸において、市は海水浴シーズン前や台風シーズン後などに、海水浴場の清掃を行っており、県においても、

信号灯器のLED化

三沢議員 県警では、信号灯器のLED化を進めていると伺っているが、LED信号灯器の効果はどうか。

警察本部長 LED信号灯器は電球式信号灯器と比べて、視認性が高く、太陽光の反射により点灯しているように見

パレードには、千葉県警察音楽隊を先頭とし、市内中学校の合同吹奏楽部やダンスチーム、県内の伝統芸能団体等全11団体、総勢約500名が参加しました。この中には、本県オリジナルパレードの包括連携協定に基づき、東京デイズ・リゾント40周年スペシャル演出した子どもたちは笑顔にあふれ、すてきな思い思いに出た。いろいろな人を元気づけたと思う。この感想もありました。当日、県内外から訪れた約5万7千人の観客に、パレードを通じて、千葉県の文化の魅力を伝えることができたと考えています。

要望 次回、千葉県誕生150周年や東京デイズ・リゾント50周年を記念するようなパレードがあれば、また、館山市においても開催していただきたい。

日常的に清掃活動を行っており、集められたごみは、県の指定する場所持ち込まれ、県が処分を実施しています。

また、ボランティアの方々も

える疑似点灯現象がないこと・電球の寿命が概ね1年程度であるのに対し、LEDは6年から8年程度と長寿命化が図られること・消費電力が電球式の約6分の1と省電力化が図られることなどの効果があります。